

教材・支援機器活用実践事例(特別支援学校)

実践年度・タイトル		平成28年度 Windows Media オーディオ/ビデオで、歌詞の内容を「見える支援」により、イメージをもって歌おう ～校歌バージョン～
授業について	教科名等 (該当する教科名等を選択。当てはまらない場合はその他を選択し、次の単元・題材名の欄に記入。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input checked="" type="checkbox"/> 特別活動 儀式的行事(始業式、入学式、卒業式、修了式) <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他()
	単元・題材名	始業式
	授業の目標	・進級の喜びを味わい、新学年としての意識を高める。 ・新しい友達や職員を温かく迎える。
	観点別学習状況の評価の観点 (教科の特性により設定した観点がある場合は「その他」を選択し記載。)	■「知識・理解」 <input type="checkbox"/> 「技能」 <input type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 ■「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他()
学習集団と子どもの実態	学校・学部・学年・人数	■特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 ■小学生 ■中学生 ■高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない 全校児童生徒 155人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 ■知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 ■自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子どもの課題 (特性・ニーズ)	■見る ■聞く <input type="checkbox"/> 話す <input type="checkbox"/> 読む <input type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 <input type="checkbox"/> 多動性・衝動性 ■社会性・コミュニケーション ■覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 歌詞(校歌)の内容をイメージしながら歌うことが難しい。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像 (使用した支援機器・教材の名称を記載し画像を挿入。なお、特定の製品に特化した実践の場合は製品名を記載。)	Windows Media オーディオ/ビデオ イラスト(ドロップス)
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援(<input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援(<input type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援(■C1教科学習支援 ■C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) 校歌の歌詞をイメージしながら歌うことが難しいので、スクリーンに歌詞とイラストを流すようにした。また、児童生徒の歌唱も録音して、同時に流すことで、イメージしやすくする。
授業に授業展開支援	授業展開と画像 (授業の様子、ICT活用場面の画像を挿入。)	
効果・評価	子どもの様子や変容 および授業の評価	歌詞の内容をイメージしながら歌うことが難しいので、歌詞の内容がイメージしやすいイラストを添付し、さらに歌詞もどこを歌っているのかフレーズを変えていくなどの視覚的に伝えることで、校歌に親しみをいだき、児童生徒が歌唱に参加することができる。また、ビデオの校歌には、児童生徒の歌声を取り込むことで、親しみがもてるようになる。 平成26年度の卒業式から儀式的行事で、このビデオを活用して行事等で使用している。 入学式の校歌紹介でもこのビデオを流すことで、初めての校歌であっても、スクリーンを注目しながら聞いている児童生徒が多い。